

# αクラブ 体験! 体感! 実感! 視察セミナー in 北海道

2009

6/4  
 (木)

6/5  
 (金)



## 視察先 ①



社屋2階の窓から私の目に飛び込んだのは、未来を担う子どもたちのために買った13ヘクタールもの土地だった。  
 (中島セイジのビジネスの達人より)

なぜ子どもたちにロケット教室を?

## 『植松電機』

## 今こそ大切な、未来への投資。

従業員数、十数名。建設機械用の電磁石を製造する北海道の植松電機。今、この一見普通とも思える企業が、全国から注目を集めているのをご存知だろうか。その理由は、同社が本業とは別に手がけているロケットエンジンや小型人工衛星を開発する“宇宙開発事業”。現在では、この宇宙開発事業を、人に“あきらめないことの大切さ”を伝える事業として、子どもたち向けのロケット教室を、1年間に200回以上も開催しているという。今回のαクラブ視察セミナーでは、実験現場に赴き、目先の利益よりも、未来への投資を優先する植松電機の植松専務に、その活動の意味についてお話を伺う。

## 視察先 ②

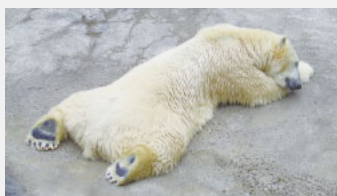


なぜ北海道の動物園が日本一に?

## 『旭山動物園』

## 新しい動物園のフロンティア。

1994年には一度廃園の危機にさらされながらも、一時は東京・上野動物園を抜き、日本一の来場者数を記録した北海道・旭山動物園。“行動展示”という言葉で全国へと知らせ、日本中の家族を魅了し続けている旭山動物園



の、“成功”と“再生”の秘訣とは一体どのようなところにあるのか。当時をよく知る旭山動物園関係者からお話を伺い、実際の現場からその謎を解き明かしていく。

## αクラブ定例セミナー

第2部のゲスト講師は…

株式会社 植松電機  
 専務取締役

## 植松 努氏

「どうせ無理」という言葉をこの世から無くしたい。宇宙開発事業に取り組み始めてから5年弱。今では年間1,000名を超える子どもたちが、会社に見学に来るようになったそうです。



## 📌 暫定タイムテーブル

6月4日(木)	6月5日(金)
羽田空港出発	宿泊先出発
↓	↓
千歳空港到着	植松電機(滝川)を視察
↓	↓
旭山動物園を視察	千歳空港出発
↓	↓
札幌にて宿泊	羽田空港到着
	αクラブセミナーへ

vision+25  
~25年先を見据えて~ + year

## αクラブ視察セミナー お申し込み書

下記必要事項に記入してFAXでご送信ください。

vision+25事務局

# FAX : 03-5225-7505

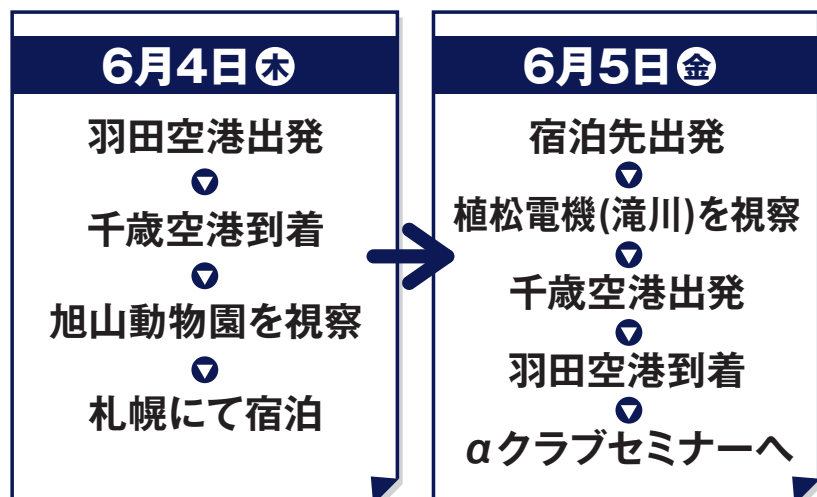
# TEL:03-5225-6601

担当：並木・水野

### 記入欄

ふりがな 会社名	ふりがな お名前	役職名
ふりがな 会社ご住所	e-mail	@
ご連絡先 TEL	FAX	

### 暫定タイムテーブル



### セミナー料金

※参加費等の詳細については、現在未定となっております。決定次第、情報を発信していく予定ですので、今しばらくお待ちください。